



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社 ニッチツ

上場取引所 東

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬 靖夫

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 社長補佐兼管理本部長 (氏名) 本多 修

TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,431	0.4	57	132.6	62	82.9	97	
2020年3月期第3四半期	6,406	4.0	24	59.9	34	52.8	13	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 39百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 34百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	47.20	
2020年3月期第3四半期	6.53	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	15,501	10,832	69.9	5,243.33
2020年3月期	15,189	10,904	71.8	5,278.06

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 10,832百万円 2020年3月期 10,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		15.00		5.00	20.00
2021年3月期		10.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	7.9	20	87.3	20	88.2	90		43.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	2,130,000 株	2020年3月期	2,130,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	64,060 株	2020年3月期	64,060 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	2,065,940 株	2020年3月期3Q	2,065,584 株

(注) 2021年3月期3Qの自己株式数、2021年3月期3Qの期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式には、株式給付信託の信託財産として保有する当社株式63,900株を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の世界経済は、中国等一部の国を除いて新型コロナウイルス感染の再燃により経済の回復は鈍くなっています。日本でも昨年12月頃から新型コロナウイルス感染が再び拡大し、経済の低迷を余儀なくされています。

そうした中、自動車、電子部品関連等では生産活動が戻りつつありますが、造船、住宅関連業界等当社と関係する業界においては厳しい環境が続いております。機械関連については、国内造船所の受注不振が続いており、産業機器の需要も重電関連、製鉄関連を中心に弱含んでいます。資源関連については、住宅関連資材向け需要は低調に推移したものの、半導体、情報通信関連分野の需要は引き続き堅調に推移しました。賃貸ビル業においては、テレワークの拡大等により都内オフィスビルの平均空室率は上昇傾向にあります。

上述の如き環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,431百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益は57百万円（同132.6%増）、経常利益は62百万円（同82.9%増）と増益になったものの、台風被害等による特別損失208百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純損失は97百万円（前年同期は13百万円の損失）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

①機械関連事業

船用機器は、国内造船所の受注不振による建造ペース減速等により売上、受注とも減少しました。加えて、既受注案件の納期変更、値下げ圧力や新造計画の取りやめ等により生産が縮小し収支が悪化しました。産業機器は前期受注分により、重電関連、製鉄関連ともに増収となったものの、コロナ禍に伴う営業活動の制約等により受注は減少しました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は4,157百万円（前年同期比5.4%減）、営業損失は21百万円（前年同期は営業利益113百万円）となりました。

②資源関連事業

結晶質石灰石部門の売上高は、台風被害を受けた昨年度と比較すると増収ではありますが、新型コロナウイルス禍の影響で住宅関連資材、道路塗料・資材向け需要が低調に推移し赤字が続いております。半導体封止材などの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）部門は、半導体関連の需要が引き続き堅調に推移したことから増収増益を維持しております。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は1,666百万円（前年同期比20.7%増）、営業損失は3百万円（前年同期は営業損失160百万円）となりました。

③不動産関連事業

引き続き高稼働率を維持したこと等から売上高が109百万円（前年同期比2.9%増）になるとともに、修繕費の減少により営業利益は49百万円（前年同期比27.6%増）となりました。

④素材関連事業

新型コロナウイルス禍の影響により、耐熱塗料の売上高が減少しました。ライナテックス（高純度天然ゴム）関連は新型コロナウイルス禍の影響により売上高が減りましたが、採算改善により増益となりました。

この結果、素材関連事業全体では、売上高は498百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は31百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債、純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、15,501百万円となり、前連結会計年度末比311百万円増加いたしました。これは、売掛金及びその他に含まれる未収入金の減少がある一方、現金及び預金、電子記録債権の増加があったこと等によるものであります。負債合計は4,668百万円となり、前連結会計年度末比383百万円増加いたしました。これは短期借入金の増加等によるものであります。純資産合計は10,832百万円となり、前連結会計年度末比71百万円減少いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が増加する一方、利益剰余金が減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は69.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月6日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,323,496	4,944,082
受取手形及び売掛金	2,248,602	1,997,007
電子記録債権	303,492	449,368
商品及び製品	244,265	278,992
仕掛品	770,362	699,682
原材料及び貯蔵品	277,968	271,514
その他	387,997	260,551
貸倒引当金	△285	△1,234
流動資産合計	8,555,899	8,899,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,711,017	1,637,383
機械装置及び運搬具(純額)	634,722	621,950
土地	2,303,401	2,303,401
その他(純額)	203,045	208,787
有形固定資産合計	4,852,186	4,771,523
無形固定資産	44,013	61,358
投資その他の資産		
投資有価証券	1,112,836	1,182,899
その他	626,534	590,029
貸倒引当金	△1,582	△4,478
投資その他の資産合計	1,737,789	1,768,449
固定資産合計	6,633,988	6,601,331
資産合計	15,189,888	15,501,295

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	693,902	660,372
短期借入金	1,250,160	1,700,160
未払法人税等	29,091	5,814
賞与引当金	87,542	23,207
受注損失引当金	14,641	40,143
その他	958,001	1,018,364
流動負債合計	3,033,338	3,448,062
固定負債		
長期借入金	94,800	59,680
役員退職慰労引当金	20,500	22,517
役員株式給付引当金	22,740	30,358
環境安全対策引当金	5,008	5,008
退職給付に係る負債	641,243	654,319
資産除去債務	62,966	63,257
その他	405,139	385,686
固定負債合計	1,252,398	1,220,828
負債合計	4,285,736	4,668,890
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,964,304	8,834,842
自己株式	△118,359	△118,359
株主資本合計	10,757,202	10,627,740
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,644	164,446
繰延ヘッジ損益	117	△467
為替換算調整勘定	70,586	67,285
退職給付に係る調整累計額	△33,398	△26,598
その他の包括利益累計額合計	146,949	204,664
純資産合計	10,904,152	10,832,405
負債純資産合計	15,189,888	15,501,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,406,086	6,431,995
売上原価	5,485,630	5,538,774
売上総利益	920,456	893,220
販売費及び一般管理費	895,843	835,968
営業利益	24,612	57,251
営業外収益		
受取利息	422	375
受取配当金	41,250	39,500
持分法による投資利益	12,023	—
補助金収入	14,625	17,460
その他	15,120	20,606
営業外収益合計	83,441	77,943
営業外費用		
支払利息	6,868	7,987
持分法による投資損失	—	4,031
休廃止鉱山管理費	64,607	41,845
その他	2,572	19,122
営業外費用合計	74,048	72,985
経常利益	34,004	62,209
特別利益		
固定資産売却益	10,930	141
投資有価証券売却益	—	21,583
その他	—	4,063
特別利益合計	10,930	25,788
特別損失		
固定資産処分損	540	1,100
減損損失	2,641	—
災害による損失	58,450	205,496
その他	723	1,839
特別損失合計	62,356	208,436
税金等調整前四半期純損失(△)	△17,420	△120,439
法人税、住民税及び事業税	13,574	14,538
法人税等調整額	△17,515	△37,463
法人税等合計	△3,940	△22,925
四半期純損失(△)	△13,479	△97,514
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,479	△97,514

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△13,479	△97,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,219	54,801
繰延ヘッジ損益	△119	△585
退職給付に係る調整額	5,685	6,799
持分法適用会社に対する持分相当額	△25,088	△3,300
その他の包括利益合計	△20,741	57,714
四半期包括利益	△34,221	△39,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,221	△39,799
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,394,752	1,381,262	106,063	524,007	6,406,086	—	6,406,086
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,312	159	—	4,912	20,383	△20,383	—
計	4,410,065	1,381,421	106,063	528,919	6,426,470	△20,383	6,406,086
セグメント利益又は損 失(△)	113,794	△160,596	38,523	27,267	18,988	5,623	24,612

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去7,560千円、全社費用△1,936千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,157,485	1,666,746	109,102	498,661	6,431,995	—	6,431,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,901	159	—	6,408	20,469	△20,469	—
計	4,171,387	1,666,905	109,102	505,069	6,452,464	△20,469	6,431,995
セグメント利益又は損 失(△)	△21,955	△3,282	49,150	31,631	55,544	1,707	57,251

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去7,198千円、全社費用△5,490千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。